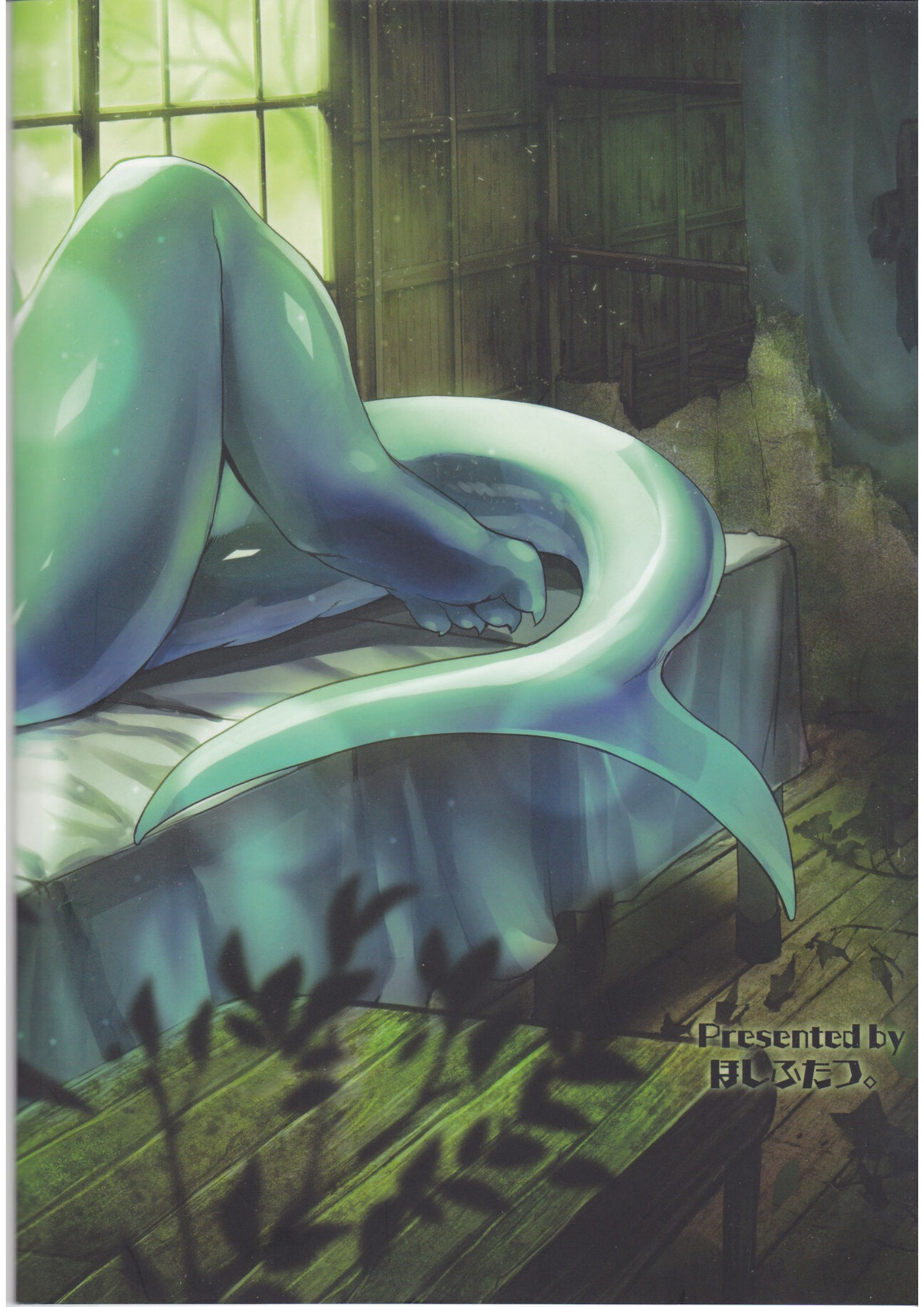


おたけが
つぎから

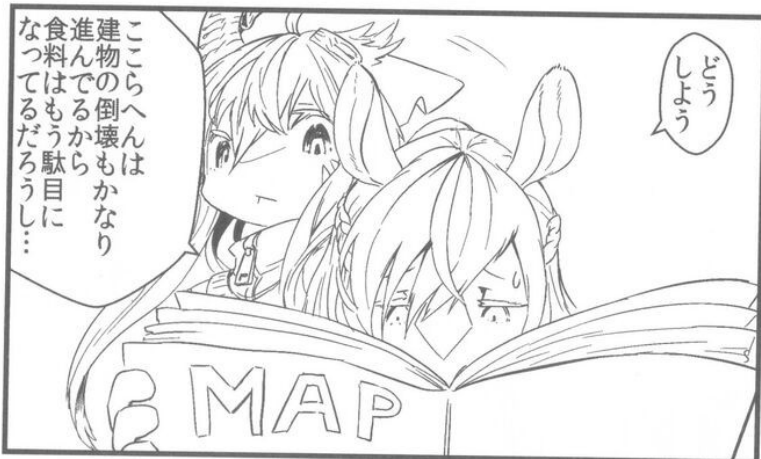
DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



Presented by
乱るたろ。

保存食が
無くなりそう

おわりから
▶ つづきから



ここらへんは建物の倒壊もかなり進んでるから食料はもう駄目になってるだらうし…

どうしよう



前に倉庫跡で見つけた携帯食は…？

何箱かは大丈夫だったけど殆どカビてたんだ…

あ…



よし、じゃあこの路線を南に下ろう
えっ

そうすればこの前見たから補充

…車の燃料はあるの？



世界荒廃前に線路を走つてたのって、物資補給のための、殆ど列車がたがらしたから

運よくその時の車両が見つかれば、中に物資がもしれない

路線上の貨物列車って…

でも…

路線の+は
景色が開けるから
蟲とかに真つ先に
狙われるんじゃないや…

そう
それが
狙いヨ

え

腐った食料でも
蟲は食べられる…
むしろ好物だ

食料を大量に
確保できる貨物列車
を根城に、蟲は
その近辺を
巣として住み着く
ハズなんだ

そういう巣を狙って
卵とか幼虫が居れば
それ自体新鮮な
食糧になる

卵とか…

ええーっ!!
む…蟲を
食べる気!?

左様

左様って…

ていうかね
シヤン

そもそも
贅沢なん

今まで保存食が
見つかったのが
運良かったんだ

そろそろ「狩猟」で
食っていけるように
慣れとけ

世界がこうなってるから
少なくとも
数百年は
経つてるっぽい
んだから

う……

そ……
そうだよ

じやー
決まり
荷物纏めて

路線横の道路は
潰れてる事が多いから
線路を直接走ろう

あ

あ!

見つけた?

ブ〇〇〇〇〇

何故か
無視



一日目で見つかるのは
幸先がいいね!

車両つぼいの
見えたよ



俺が先に
見てくるから

シヤン物の道建見合
の脇の上の図張
はかられて

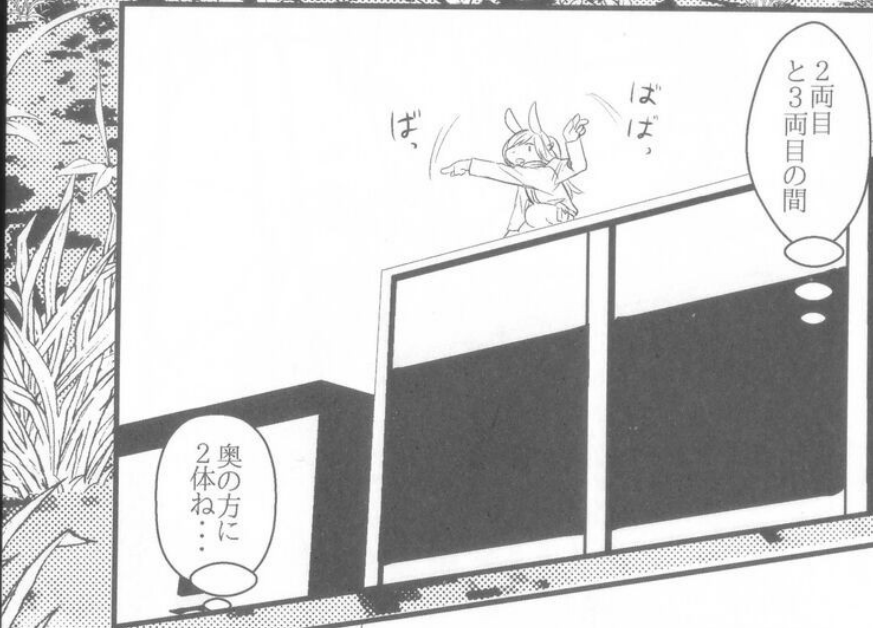


見張りだけ
でいい

撃たない
でいい

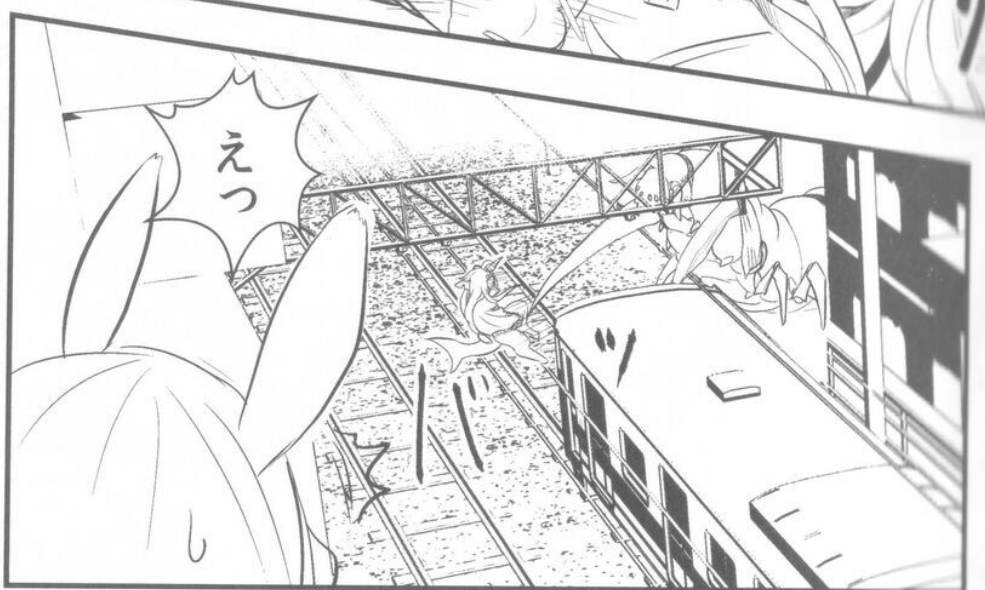


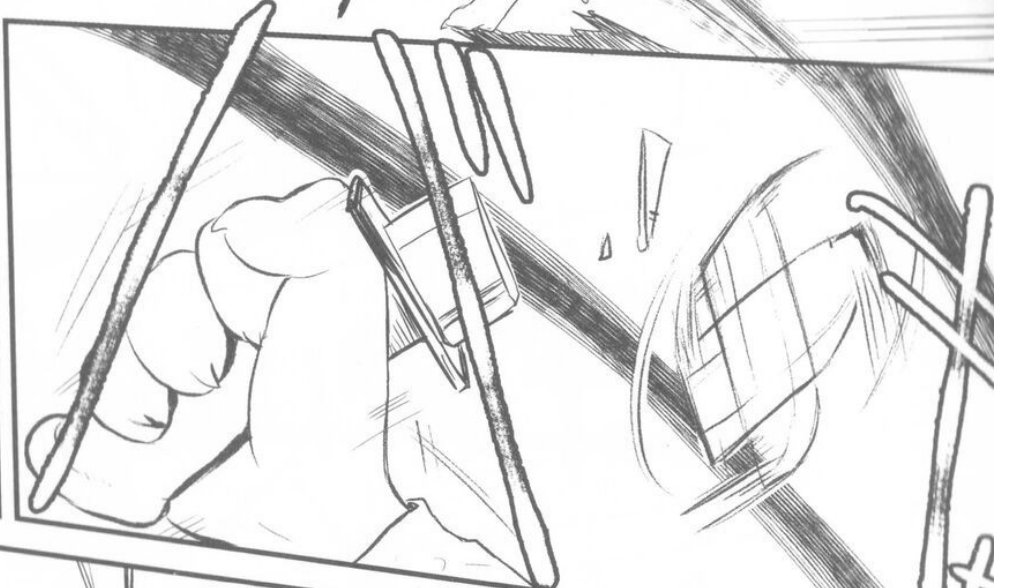
いいから

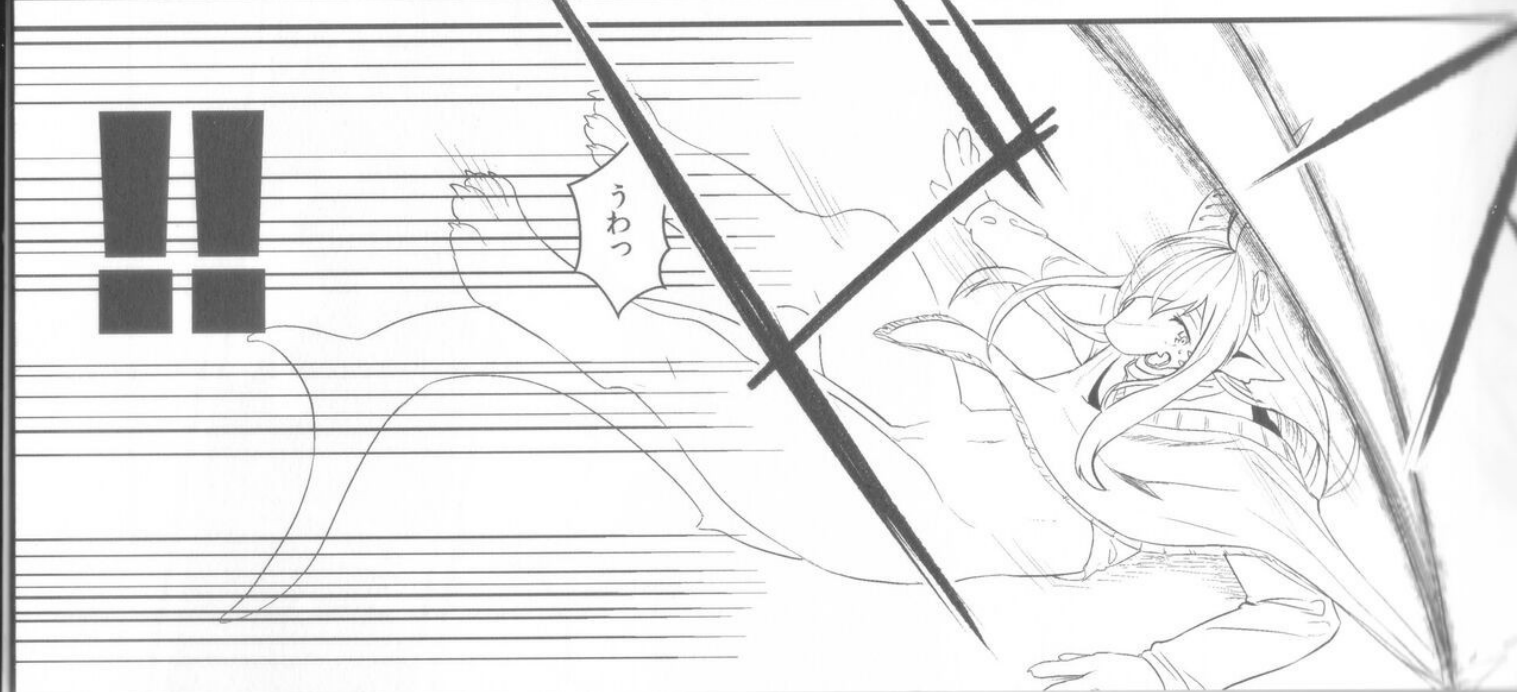
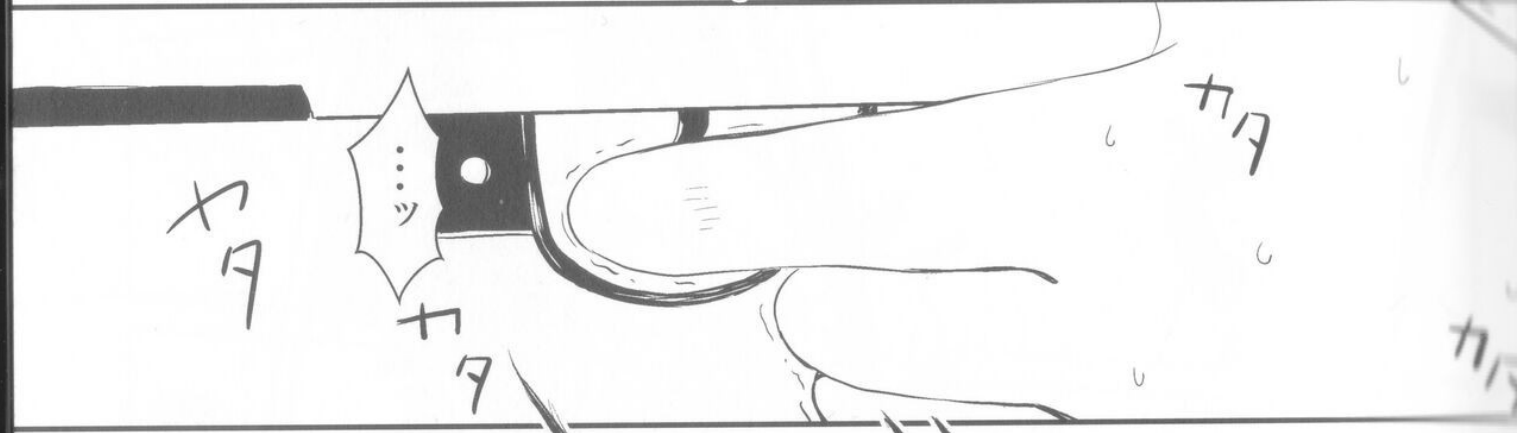




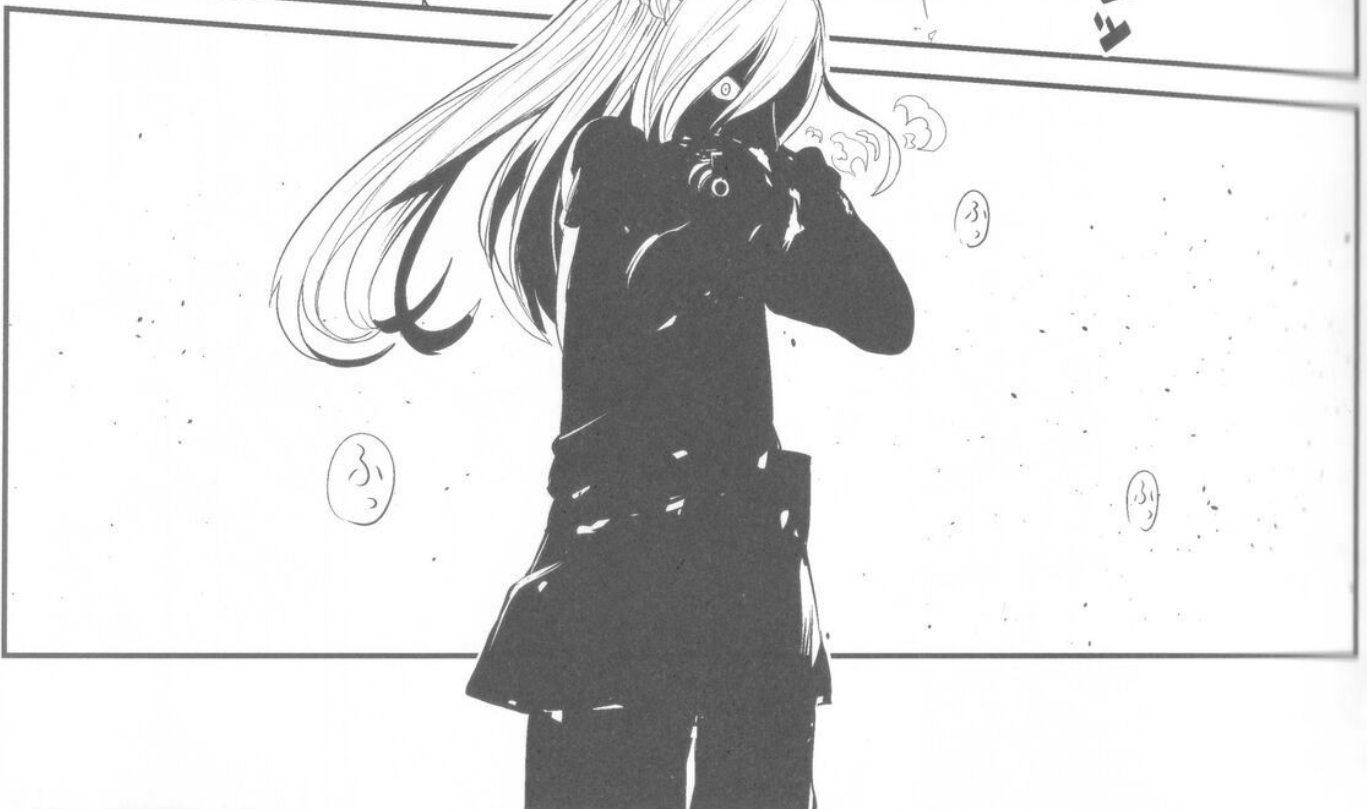
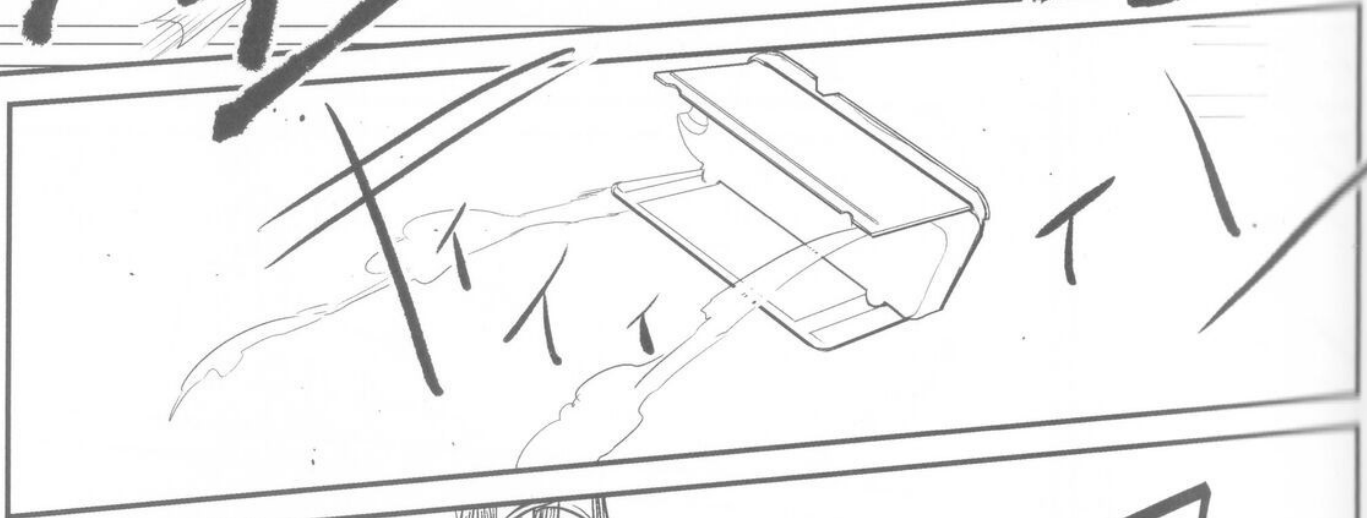
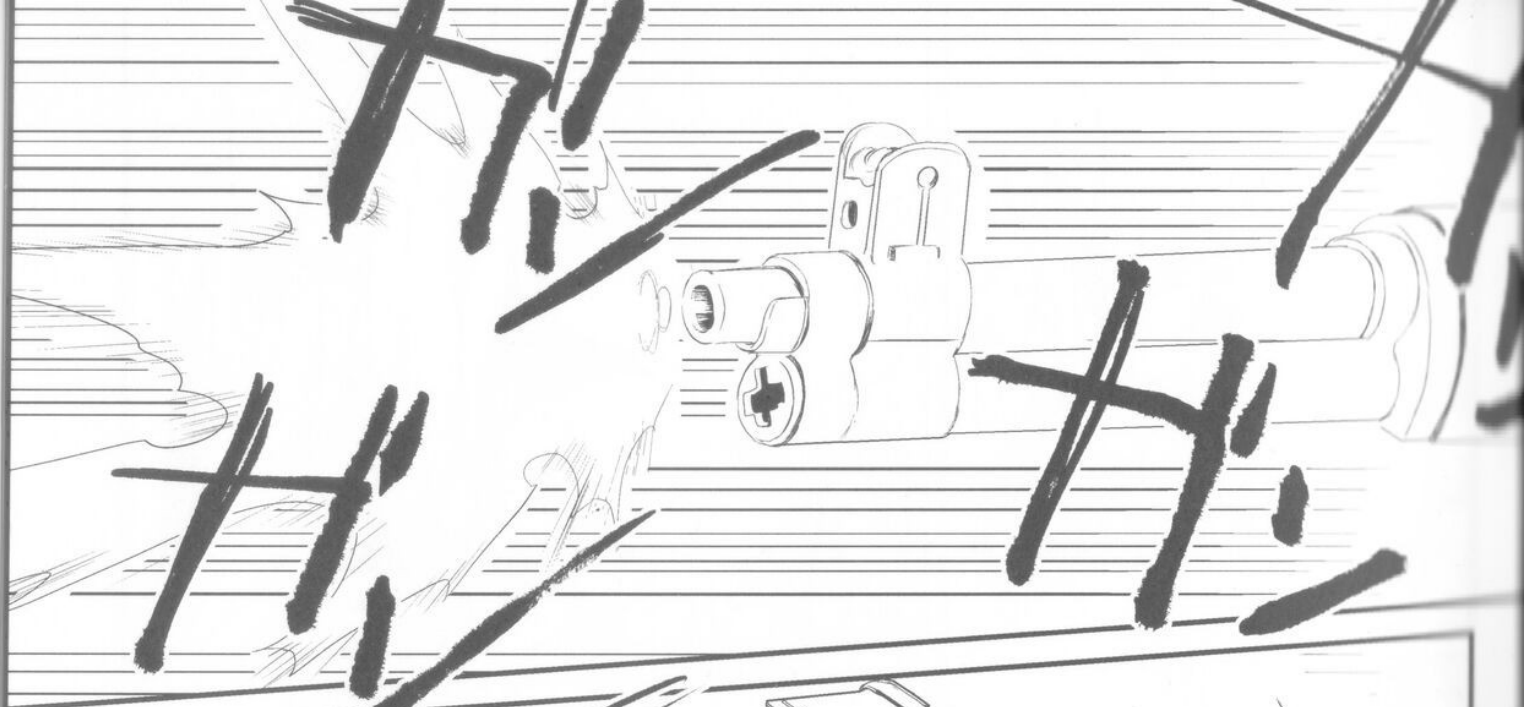
お













何か…

うん？

何か
思い出した
ような…

君と出会う
前の事を…



僕と同じ
種族のヒトが…
撃たれて…

血が…

いいんだ



辛いことは
いい出さなくて
いいんだ



全部忘れた
ままでいい

何も

無くなってしまった
世界なんだから

嗚呼そうだ

前にも



こんな事が
何度もあったような





…また
忘れさせる
んだね

…!?



何も知らない
僕のほうが

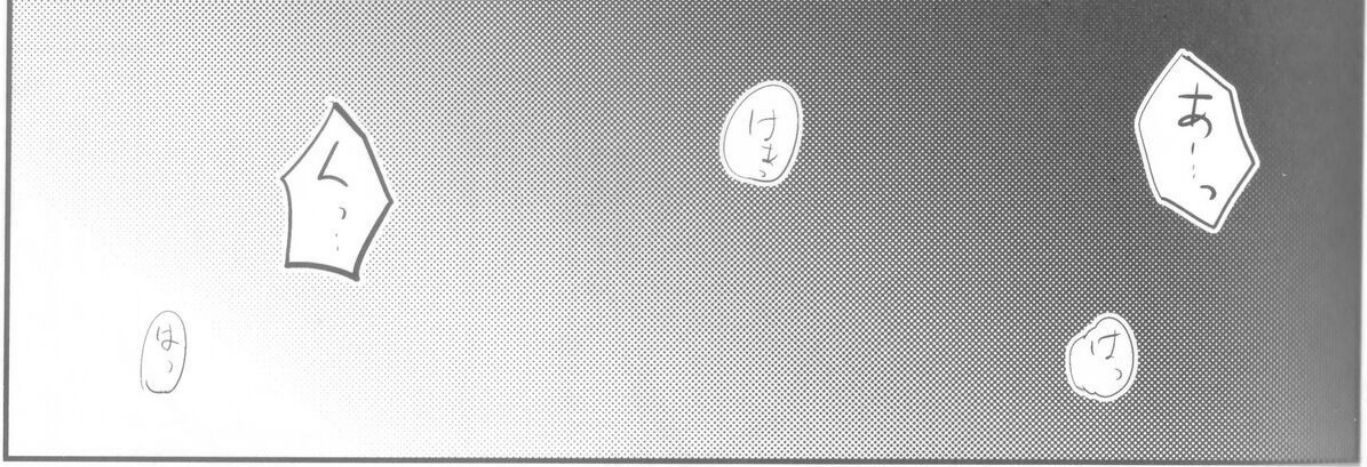
都合が
いいから…?



そんな事
無い

覚えていて
欲しいさ

パ
サッ

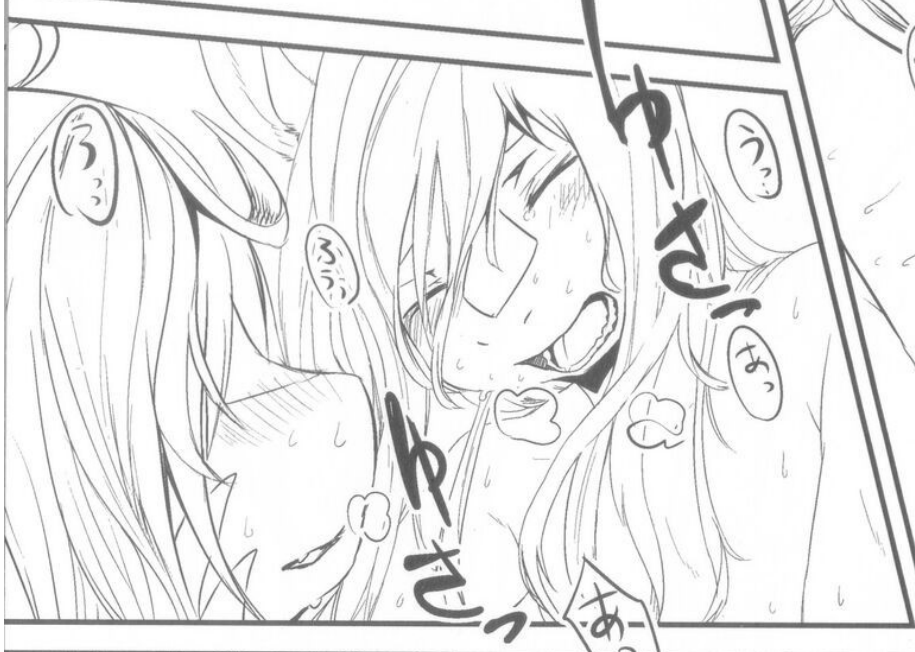


シヤンを連れて 一緒に旅をして 大体5年



イイよ
そのまま...

もっと早く
動いて...



いつも
泣くように
声を上げるに

シヤンの
喘ぎ声の

俺は
嫌いだ



こうして何度も何度も
押し付けるように
奥を押されて

俺の『奥』に
逃げ込みたがっている
シヤンを

突き放す事なんて
出来やしなかった

ちゅ





俺の
名前すら
にえてやれない
の教



はま
シキ

ま

ギッ

何一
として
やれる
という
のだろ
う



ギッ



あ
あ

ニ
ニ

人
あ
あ

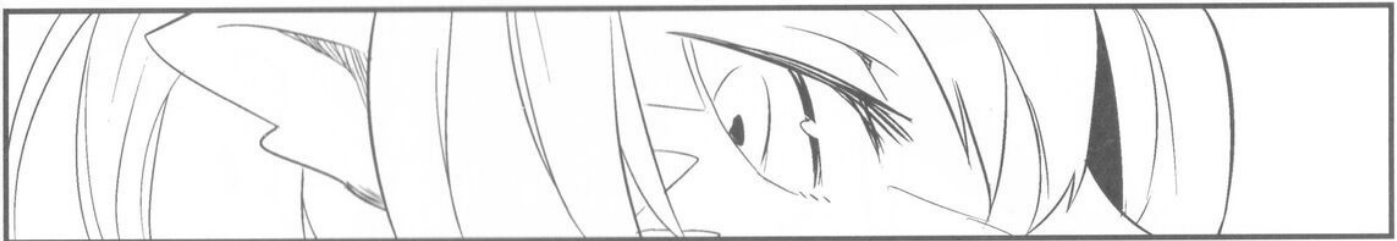
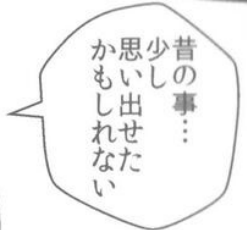
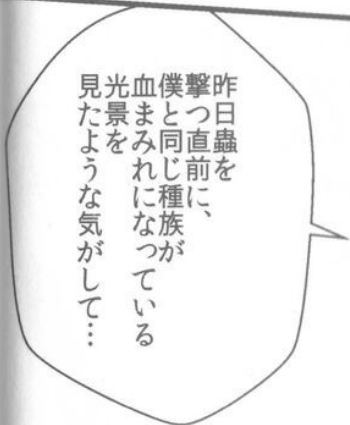
ひ
く

く
く

何も言えない
俺は結局

逃げやんと一緒に
で逃げる事しか
づきないのただと
いでいた

先の事など何も考えずに
ただ甘やかして
逃げ続けていた



だんだんシヤンの
記憶が残るよう
になつてきている



また
記憶を消すの？



そうだよ
大丈夫さ

どうにか
上手くやるさ



大丈夫だよ



大丈夫

思い出より
これからだ

ぽん

行こう



俺は

そのために
ここに
居るんだから